

(2024年4月改訂)

大型特殊自動車（農耕用） 技能試験練習の基本留意点

三重県農業大学校

道路交通法(運転免許)の区分

項目	小型特殊自動車	大型特殊自動車
長さ/幅/高さ	4.70/1.70/2.00以下	制限なし
最高速度	15km/時以下	制限なし
エンジン総排気量	制限なし	制限なし

道路運送車両法による区分

項目	小型特殊自動車	大型特殊自動車
長さ/幅/高さ	制限なし	制限なし
最高速度	35km/時未満	制限なし
エンジン総排気量	制限なし	制限なし
車検	不要	必要
登録	必要	必要
自賠責保険	任意	必要
地方税	軽自動車税	固定資産税

農作業機を装着した状態で公道 走行する場合 (2019年保安基準の一括緩和)



作業機装着後



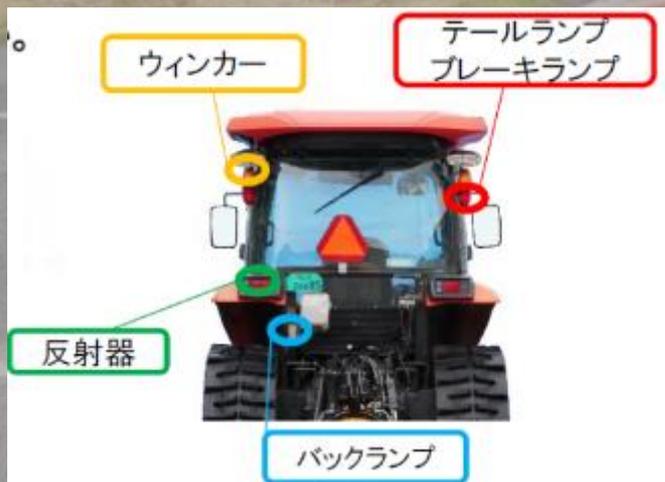
小型特殊・普通免許で運転可能

大型特殊免許で運転可能

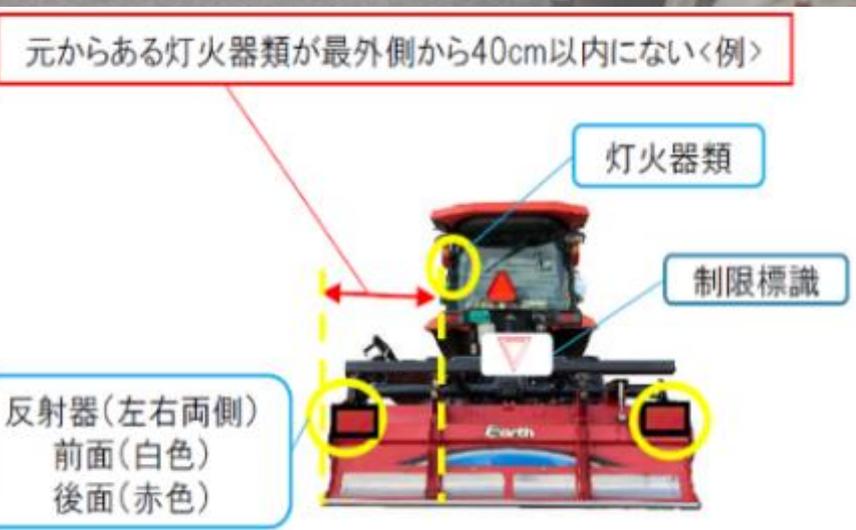
農作業機を装着した状態で、長さ4.7m、幅1.7m、高さ2.0m(安全キャブや安全フレームの高さ2.8m)を超えるトラクタで公道を走るには、大型特殊免許が必要です。

※車検制度上の大型特殊には該当しないため、車検は必要ありません。

農作業機を装着した状態で公道 走行する場合 (2019年保安基準の一括緩和)



**灯火器類が見えない場合、新たに灯火器
を設置する必要があります。**



**灯火器類が確認できる場合でも、
作業機の端から40cmを超える場合
は、作業機の後面の見やすい位置に
制限標識を設置するとともに、作業
機の両端に反射器(前面白色、後面
赤色)を設置する必要があります。**

農作業機を装着した状態で公道 走行する場合 (2019年保安基準の一括緩和)

農作業機を装着した状態で
幅1.7mを超える場合、

- ①作業機の両端に反射器
- ②機体左側にサイドミラー
- ③後面の見やすい位置に制限標識
を設置する必要があります。

幅2.5mを超える場合、

- ①道路管理者から「特殊車両通行
許可」を得る。
- ②最外側が分かるよう、前面及び
後面に外側表示板、反射器、
灯火器を設置。
- ③制限標識及び「全幅●●●m」
を後面の見やすい位置に表示。
- ④運転席にも全幅を表示。



農作業機を装着した状態で公道 走行する場合（2019年保安基準の一括緩和）

農作業機を装着することで、トラクタの安定性が低下するため、公道を走行する場合は、時速15km以下で走行しなければなりません（安定性が確認されたものを除く）。

※安定性の確認結果は、(一社)日本農業機械工業会ホームページで公表。

「▽ 運行速度15キロメートル毎時以下」

速度制限表示



- ①制限標識及び「運行速度15キロメートル毎時以下」を後面の見やすい位置に表示する。
- ②運転席にも制限速度を表示する。

詳しくは、「作業機を装着・けん引した農耕トラクタの公道走行ガイドブック」等をご確認ください。

技能試験について

後続の審査で行われる。乗車するときから、降車までが審査の対象となる。

100点満点から減点されていき残った点数が70点で合格となる。

減点適用基準 5点減点

- 発進時の合図不履行
- 停止位置不適
- 交差点内の右左折方法違反
- 駐車措置違反

減点適用基準 ⑤点減点

特別減点項目

1回のミスでは減点されないが2回以上ミスすると1回目までさかのぼって減点される。

- 進路変更時の合図不履行等
- 制動操作不良
- エンスト
- アクセルむら

減点適用基準 10点減点

- 発進前の安全不確認
- 巻き込み安全不確認
- 進路変更時の安全不確認
- ふらつき (小)

減点適用基準 20点減点

- 徐行違反
- 側方等間隔不保持
- 接触（小）
- 脱輪（中）
- ふらつき（大）

危険行為（試験中止）

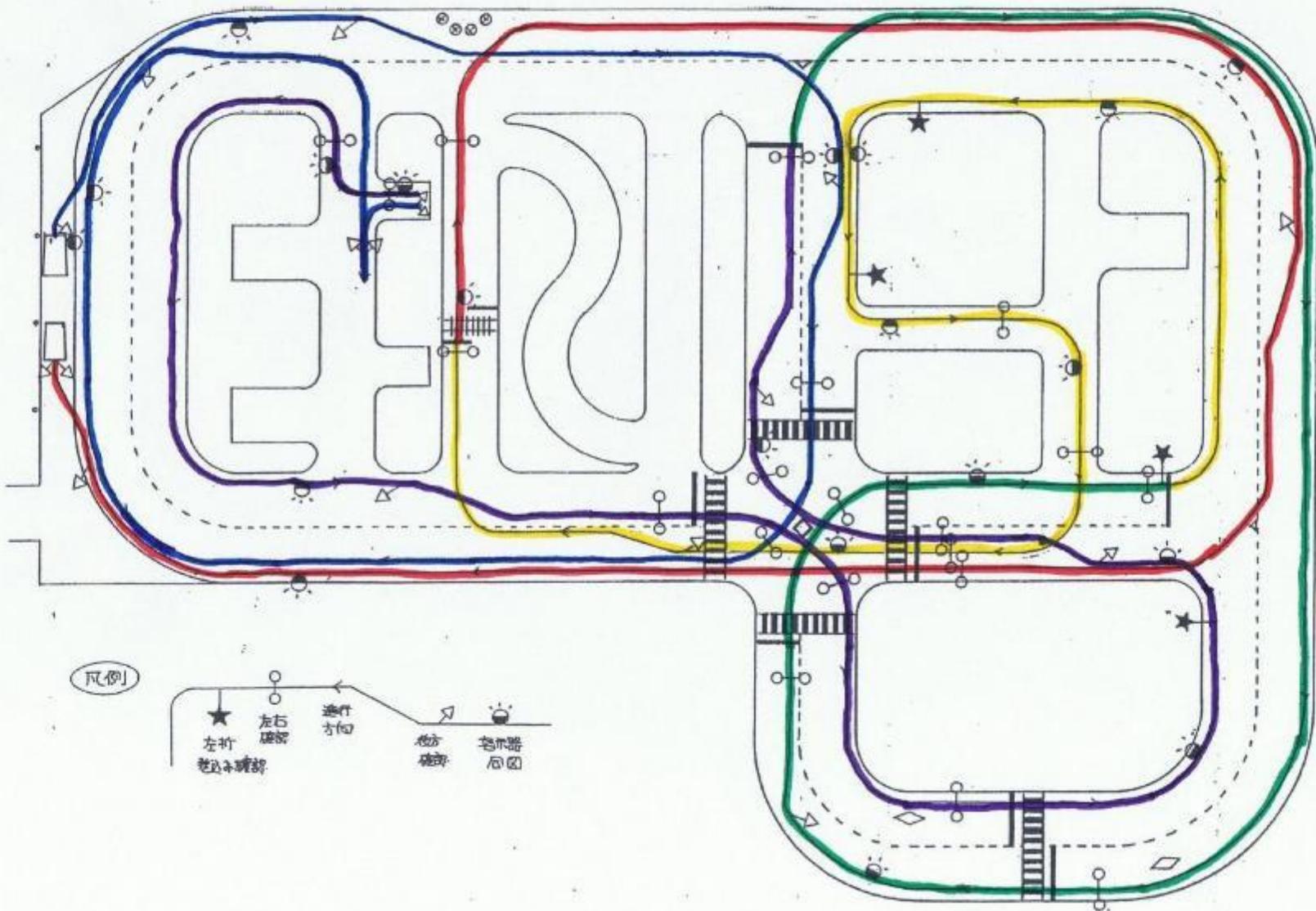
- 発進不能
- 右側通行
- 進行妨害

- 指定場所不停止
- 接触（大）
- 脱輪（大）
- 踏切不停止

乗車

トラクター(単体) 練習コース図

1



乗 車

- ①車の左横に立ち、左右を確認後、左から乗車。
- ②シートを合わせて、シートベルトを締める。
- ③サイドブレーキを解除する。
- ④シャトルレバーをN（ニュートラル）にする。
- ⑤クラッチとブレーキを踏んでエンジンを始動。
- ⑥シャトルレバーをF（前進）に入れる。
- ⑦右指示器を点灯する。
- ⑧右後方を目視で安全確認したのち、発進する。
- ⑨動き出したら、ミラーと目視で右後方の安全確認をする。



乗 車

- ①車の左横に立ち、左右を確認後、左から乗車。
- ②シートを合わせて、シートベルトを締める。
- ③サイドブレーキを解除する。
- ④シャトルレバーをN（ニュートラル）にする。
- ⑤クラッチとブレーキを踏んでエンジンを始動。
- ⑥シャトルレバーをF（前進）に入れる。
- ⑦右指示器を点灯する。
- ⑧右後方を目視で安全確認したのち、発進する。
- ⑨動き出したら、ミラーと目視で右後方の安全確認をする。





乗 車

- ①車の左横に立ち、左右を確認後、左から乗車。
- ②シートを合わせて、シートベルトを締める。
- ③サイドブレーキを解除する。
- ④シャトルレバーをN（ニュートラル）にする。
- ⑤クラッチとブレーキを踏んでエンジンを始動。
- ⑥シャトルレバーをF（前進）に入れる。
- ⑦右指示器を点灯する。
- ⑧右後方を目視で安全確認したのち、発進する。
- ⑨動き出したら、ミラーと目視で右後方の安全確認をする。



乗 車

- ①車の左横に立ち、左右を確認後、左から乗車。
- ②シートを合わせて、シートベルトを締める。
- ③サイドブレーキを解除する。
- ④シャトルレバーをN（ニュートラル）にする。
- ⑤クラッチとブレーキを踏んでエンジンを始動。
- ⑥シャトルレバーをF（前進）に入れる。
- ⑦右指示器を点灯する。
- ⑧右後方を目視で安全確認したのち、発進する。
- ⑨動き出したら、ミラーと目視で右後方の安全確認をする。

↑
F
SHUTTLE
N



↑ F

↓ R

乗 車

- ①車の左横に立ち、左右を確認後、左から乗車。
- ②シートを合わせて、シートベルトを締める。
- ③サイドブレーキを解除する。
- ④シャトルレバーをN（ニュートラル）にする。
- ⑤クラッチとブレーキを踏んでエンジンを始動。
- ⑥シャトルレバーをF（前進）に入れる。
- ⑦右指示器を点灯する。
- ⑧右後方を目視で安全確認したのち、発進する。
- ⑨動き出したら、ミラーと目視で右後方の安全確認をする。



乗 車

- ①車の左横に立ち、左右を確認後、左から乗車。
- ②シートを合わせて、シートベルトを締める。
- ③サイドブレーキを解除する。
- ④シャトルレバーをN（ニュートラル）にする。
- ⑤クラッチとブレーキを踏んでエンジンを始動。
- ⑥シャトルレバーをF（前進）に入れる。
- ⑦右指示器を点灯する。
- ⑧右後方を目視で安全確認したのち、発進する。
- ⑨動き出したら、ミラーと目視で右後方の安全確認をする。

↑
F
SHUTTLE
N
↓
R

乗 車

- ①車の左横に立ち、左右を確認後、左から乗車。
- ②シートを合わせて、シートベルトを締める。
- ③サイドブレーキを解除する。
- ④シャトルレバーをN（ニュートラル）にする。
- ⑤クラッチとブレーキを踏んでエンジンを始動。
- ⑥シャトルレバーをF（前進）に入れる。
- ⑦右指示器を点灯する。
- ⑧右後方を目視で安全確認したのち、発進する。
- ⑨動き出したら、ミラーと目視で右後方の安全確認をする。



乗 車

- ①車の左横に立ち、左右を確認後、左から乗車。
- ②シートを合わせて、シートベルトを締める。
- ③サイドブレーキを解除する。
- ④シャトルレバーをN（ニュートラル）にする。
- ⑤クラッチとブレーキを踏んでエンジンを始動。
- ⑥シャトルレバーをF（前進）に入れる。
- ⑦右指示器を点灯する。
- ⑧右後方を目視で安全確認したのち、発進する。
- ⑨動き出したら、ミラーと目視で右後方の安全確認をする。



MITSUBISHI

GX40

乗 車

- ①車の左横に立ち、左右を確認後、左から乗車。
- ②シートを合わせて、シートベルトを締める。
- ③サイドブレーキを解除する。
- ④シャトルレバーをN（ニュートラル）にする。
- ⑤クラッチとブレーキを踏んでエンジンを始動。
- ⑥シャトルレバーをF（前進）に入れる。
- ⑦右指示器を点灯する。
- ⑧右後方を目視で安全確認したのち、発進する。
- ⑨動き出したら、ミラーと目視で右後方の安全確認をする。



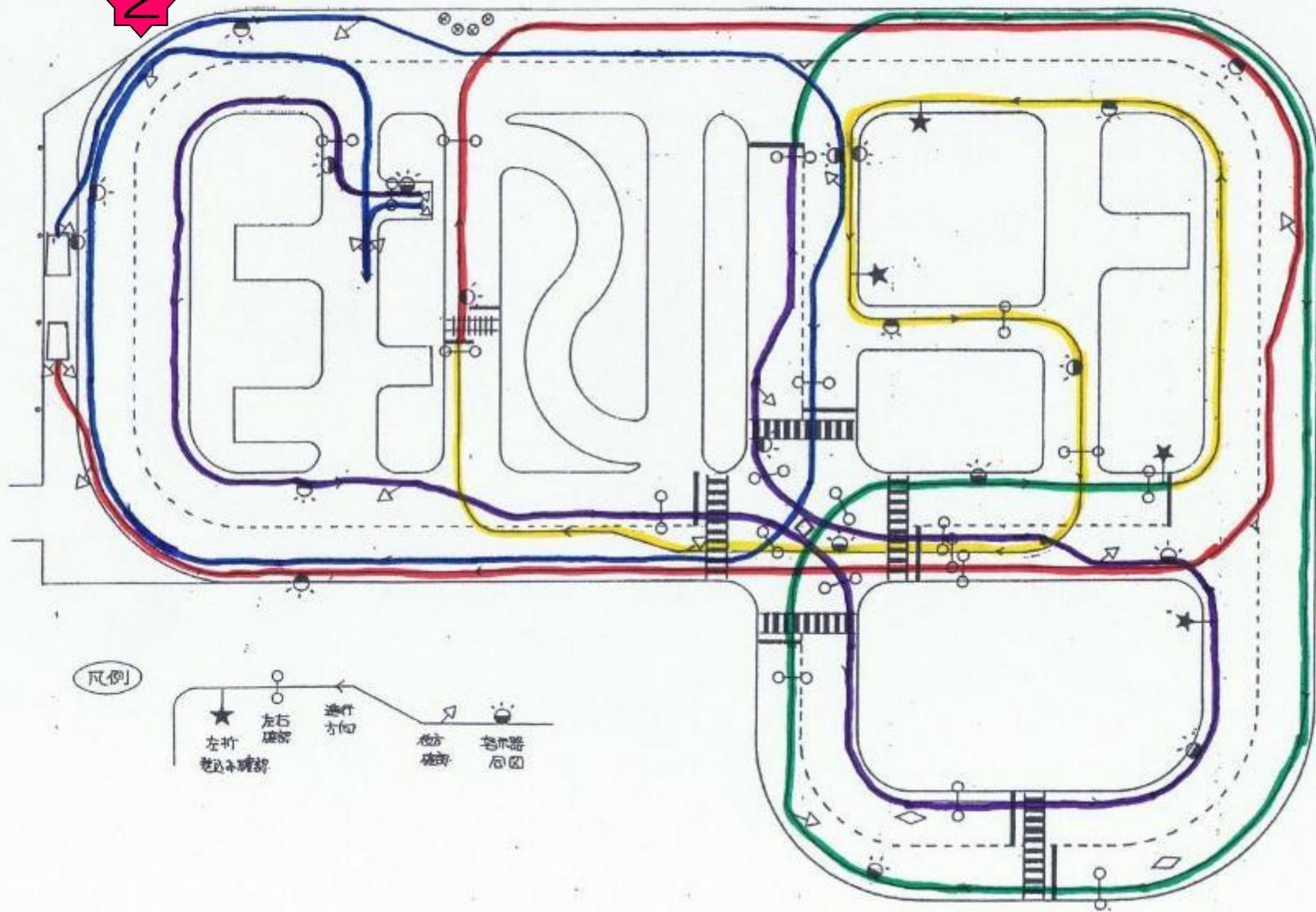
DAVEY TRACTORS

87

センター寄せ

2

トラクター(単体) 練習コース図

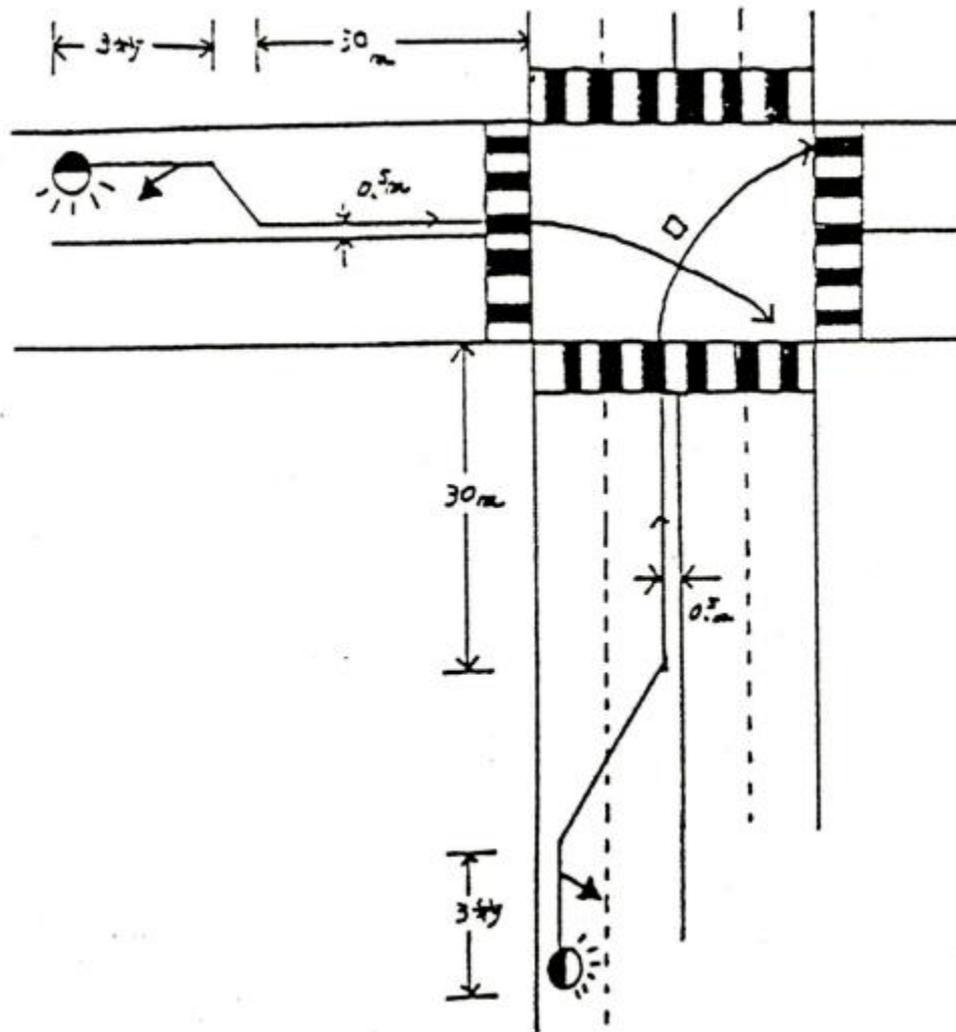


センター寄せ

右折する場合に必要な行為で、その要領は

1. 右方向指示器を点灯する。
2. おおむね3秒後に右後方の安全確認を行い、ハンドルを切ってセンターラインに寄せる。(50cm)
3. センター寄せの距離は、交差点から30m必要。

距離の取れない場合は、その限りではない。



センター寄せ

センター寄せ

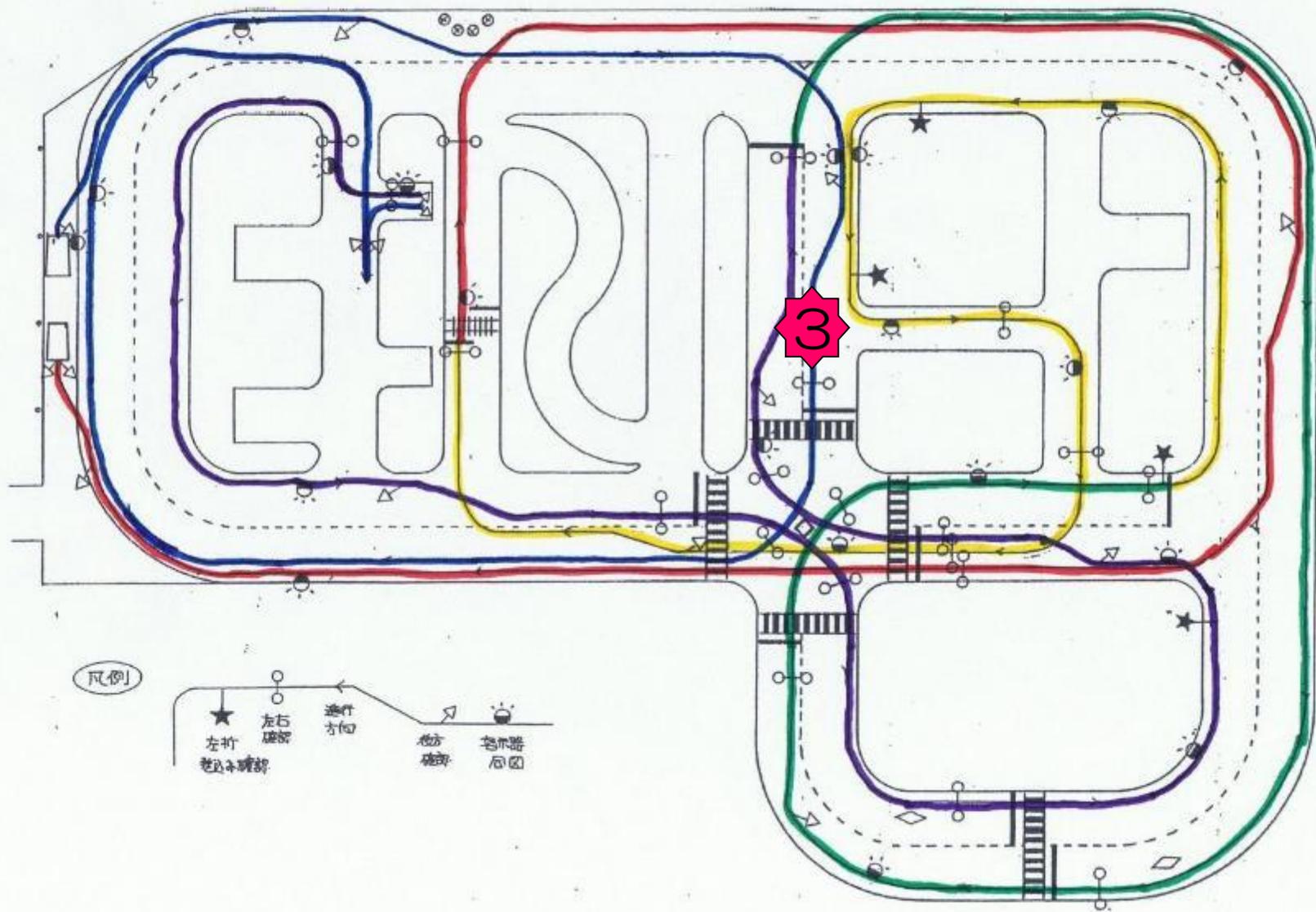


30m

50cm

交差点の通過

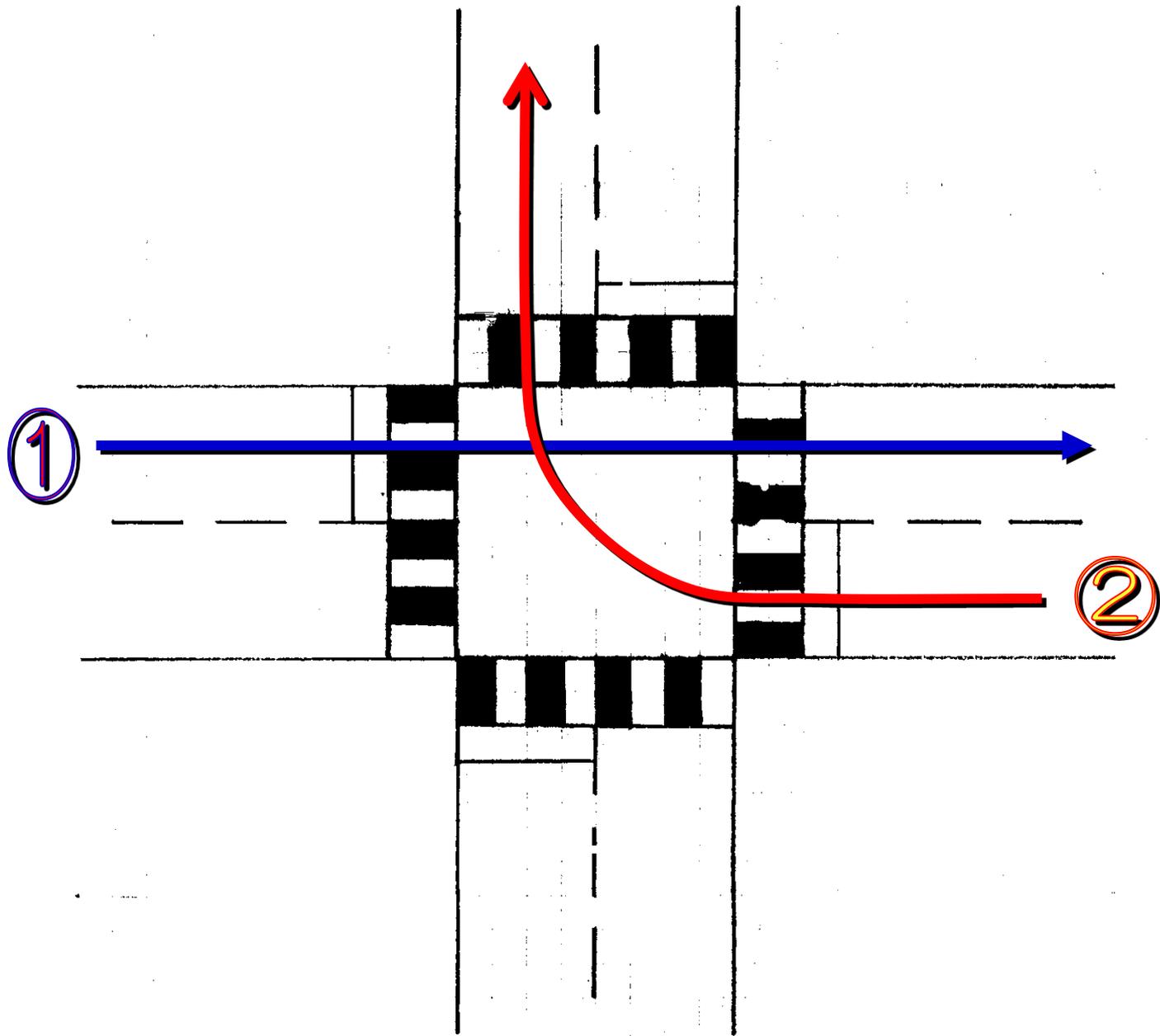
トラクター(単体) 練習コース図



交差点の通過

本校の交差点には、信号機がないので、優先順位（直進・左折・左方優先）にそって走行する。

直進優先

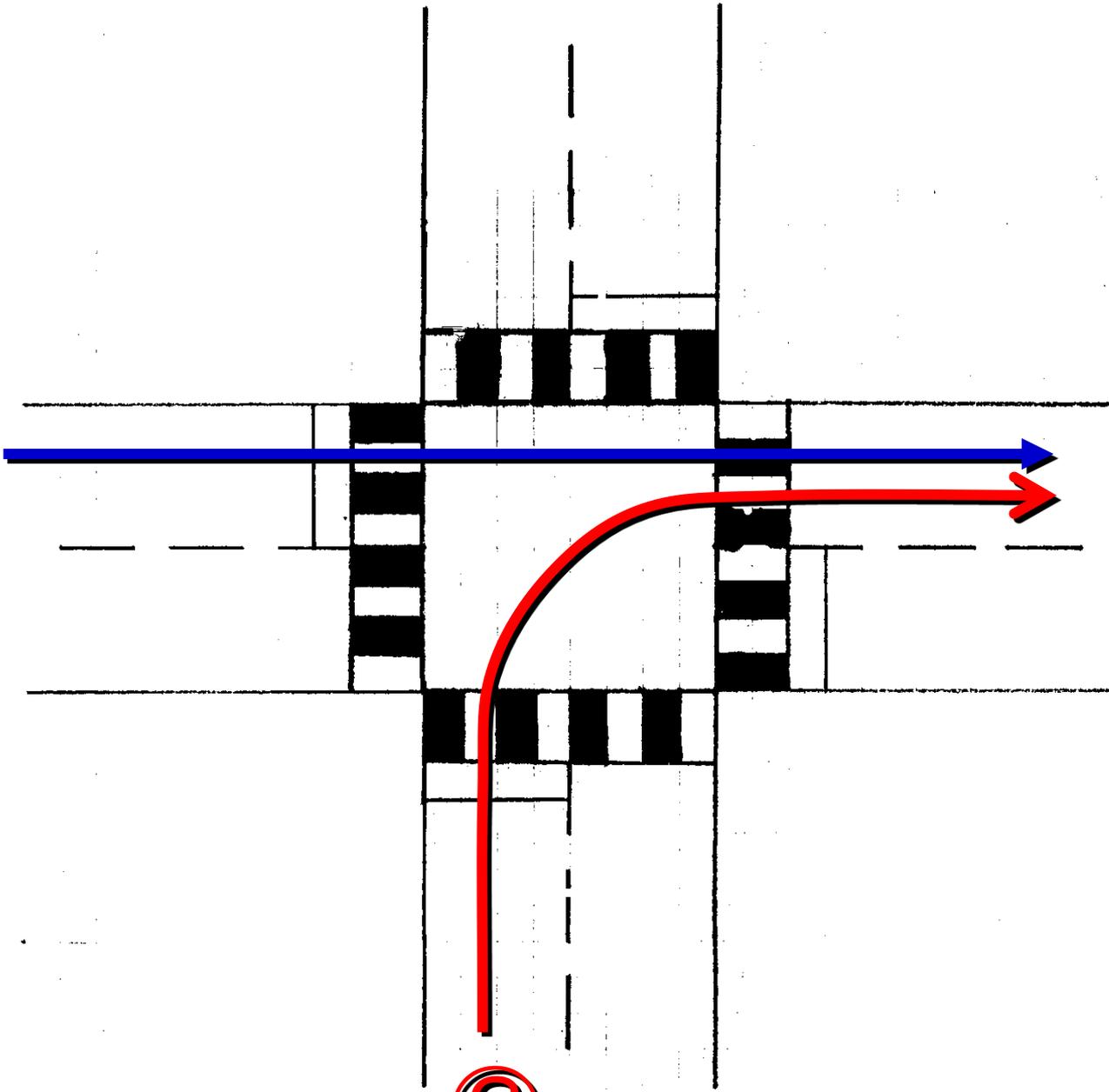
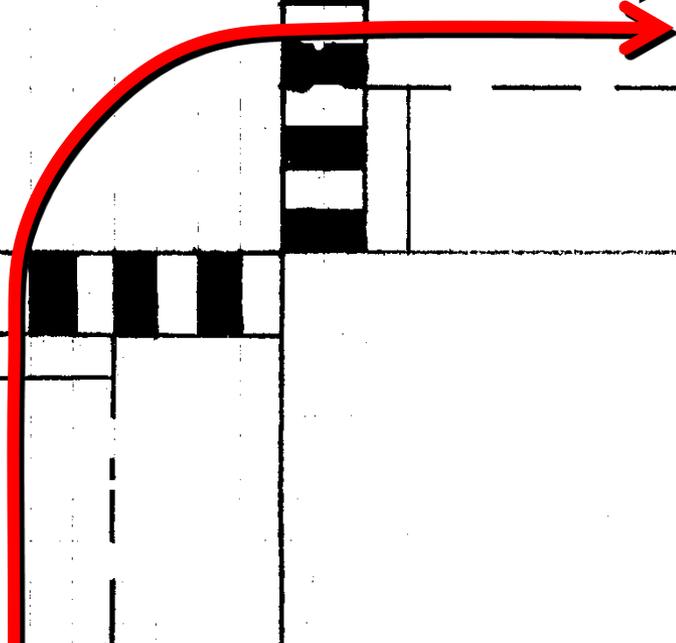


直進優先

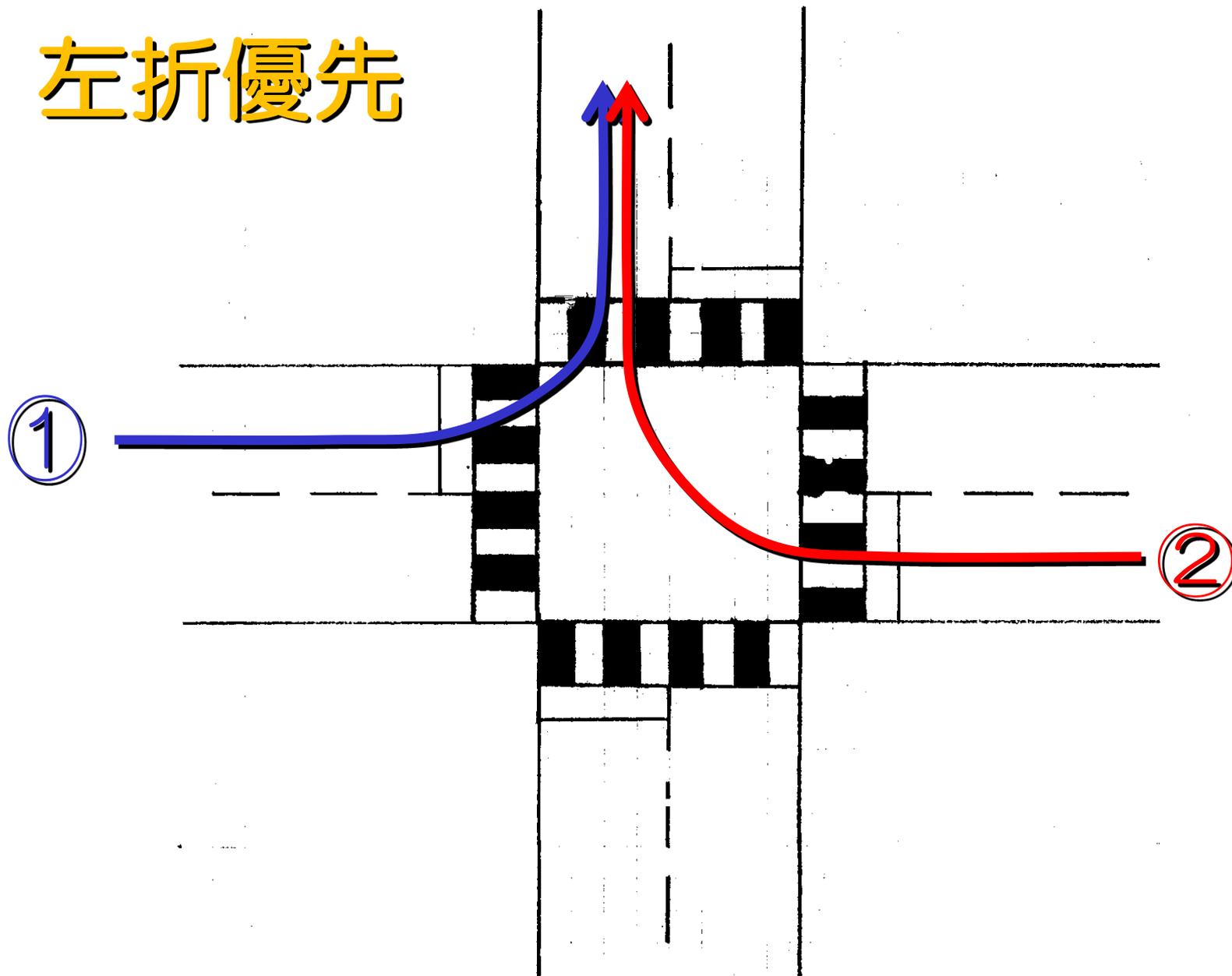
①



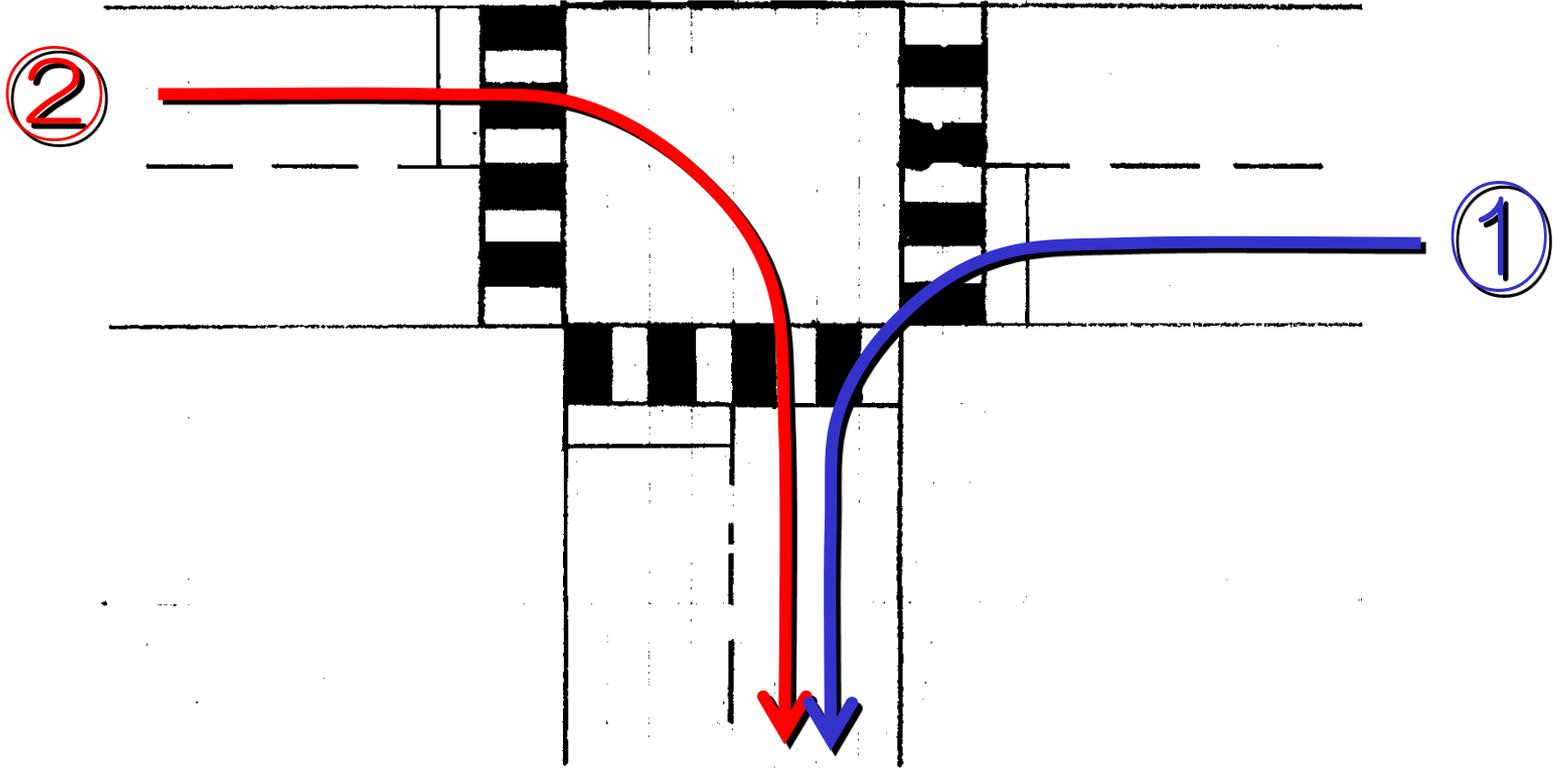
②



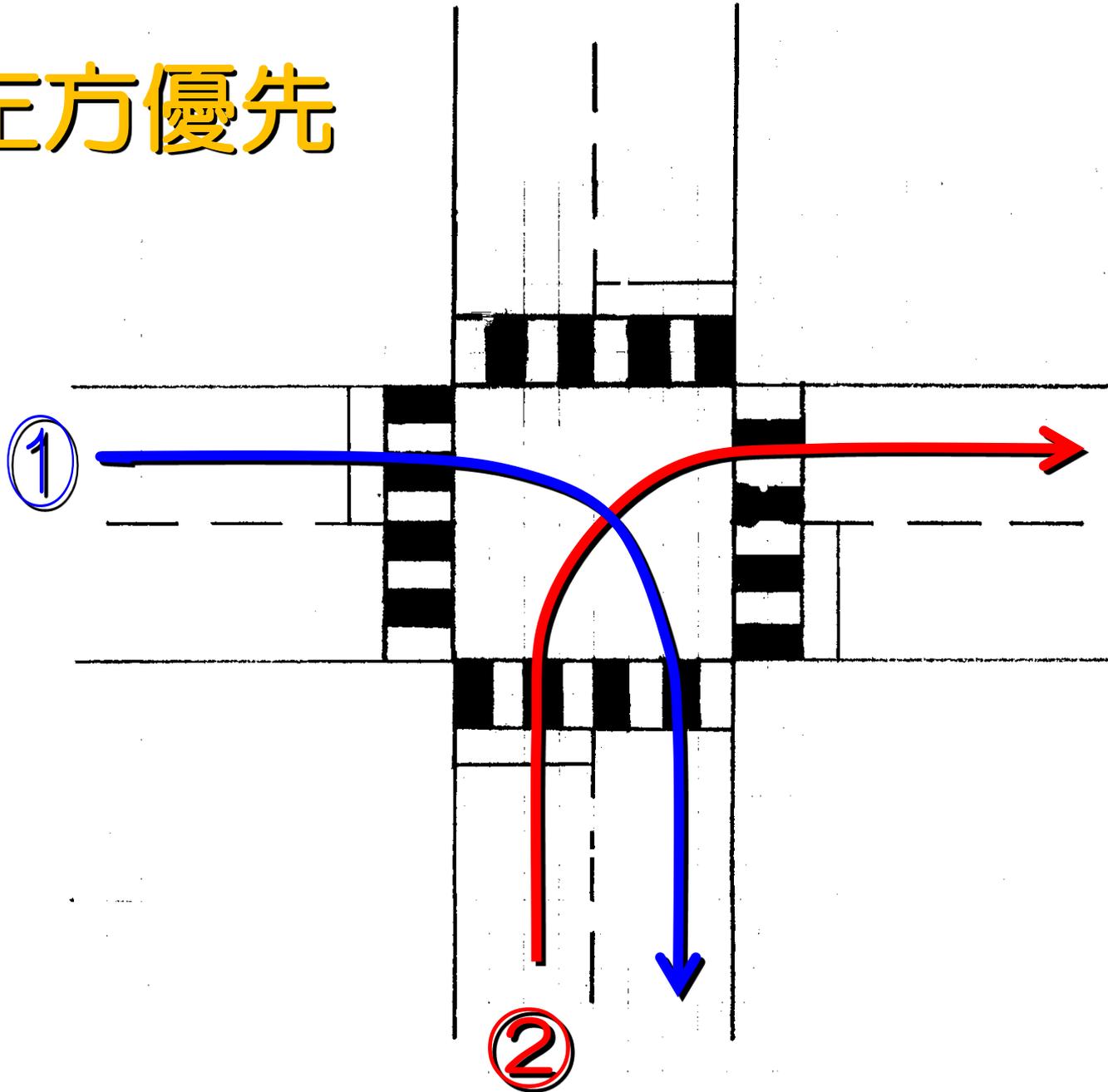
左折優先



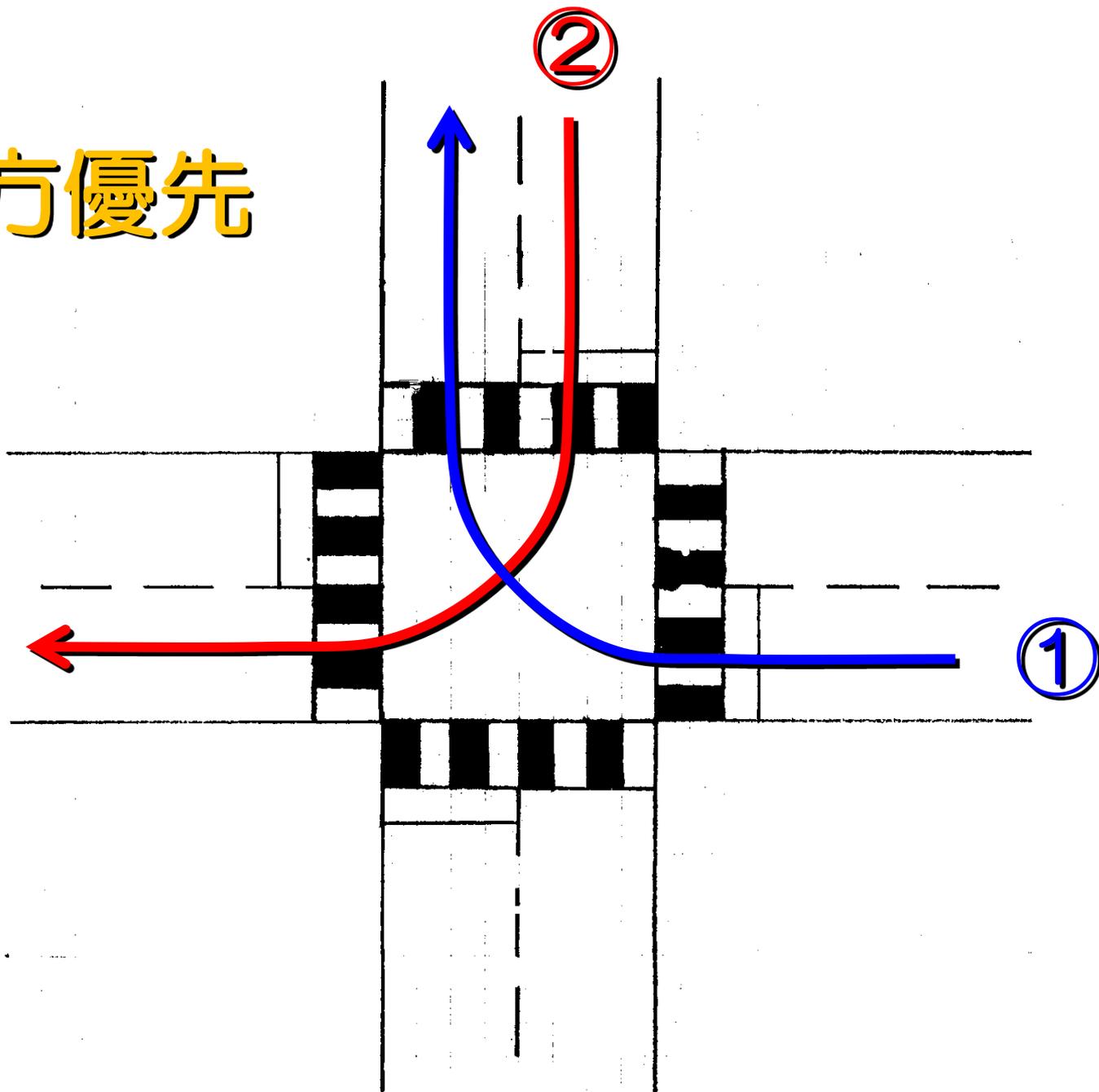
左折優先



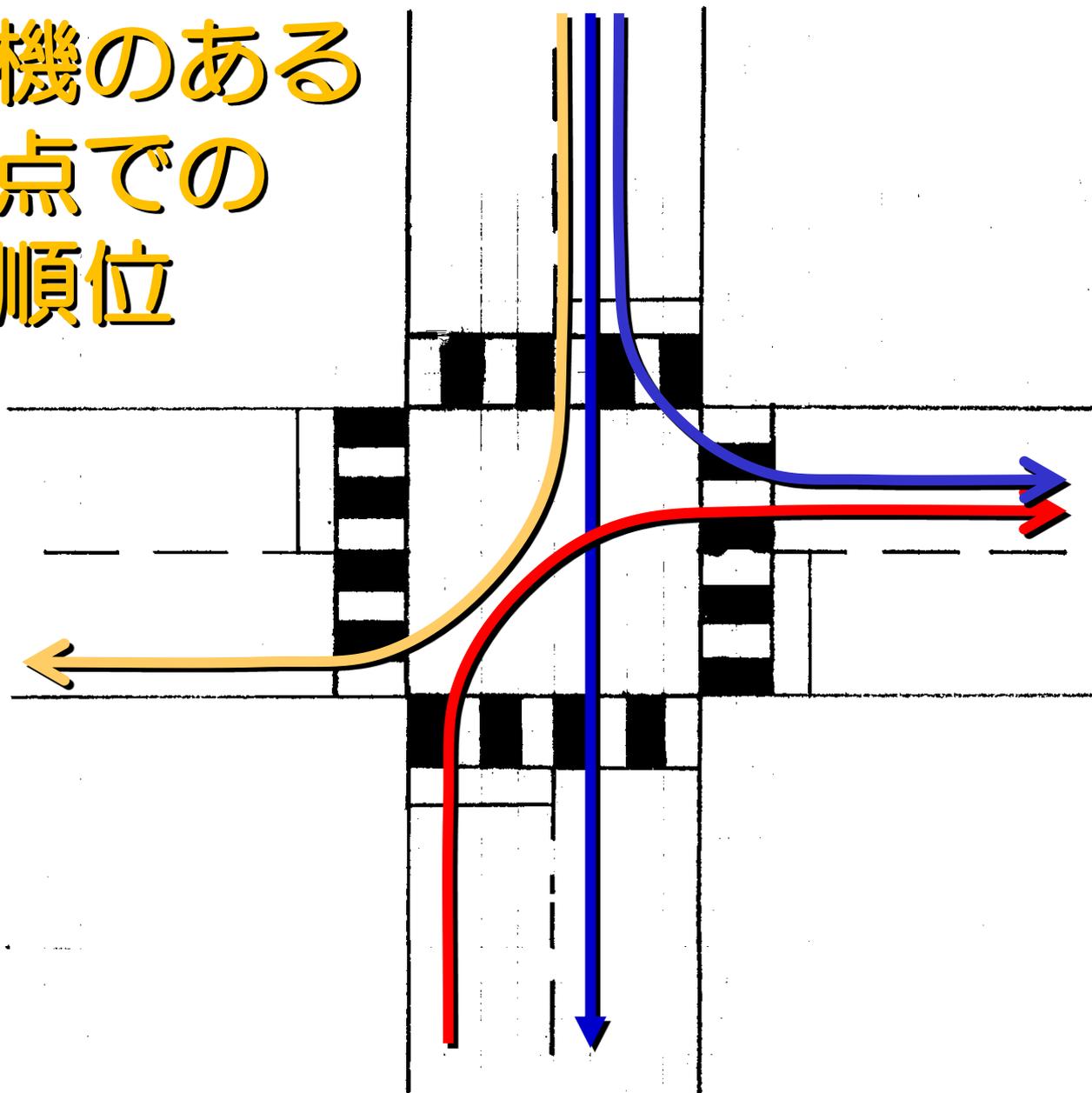
左方優先



左方優先

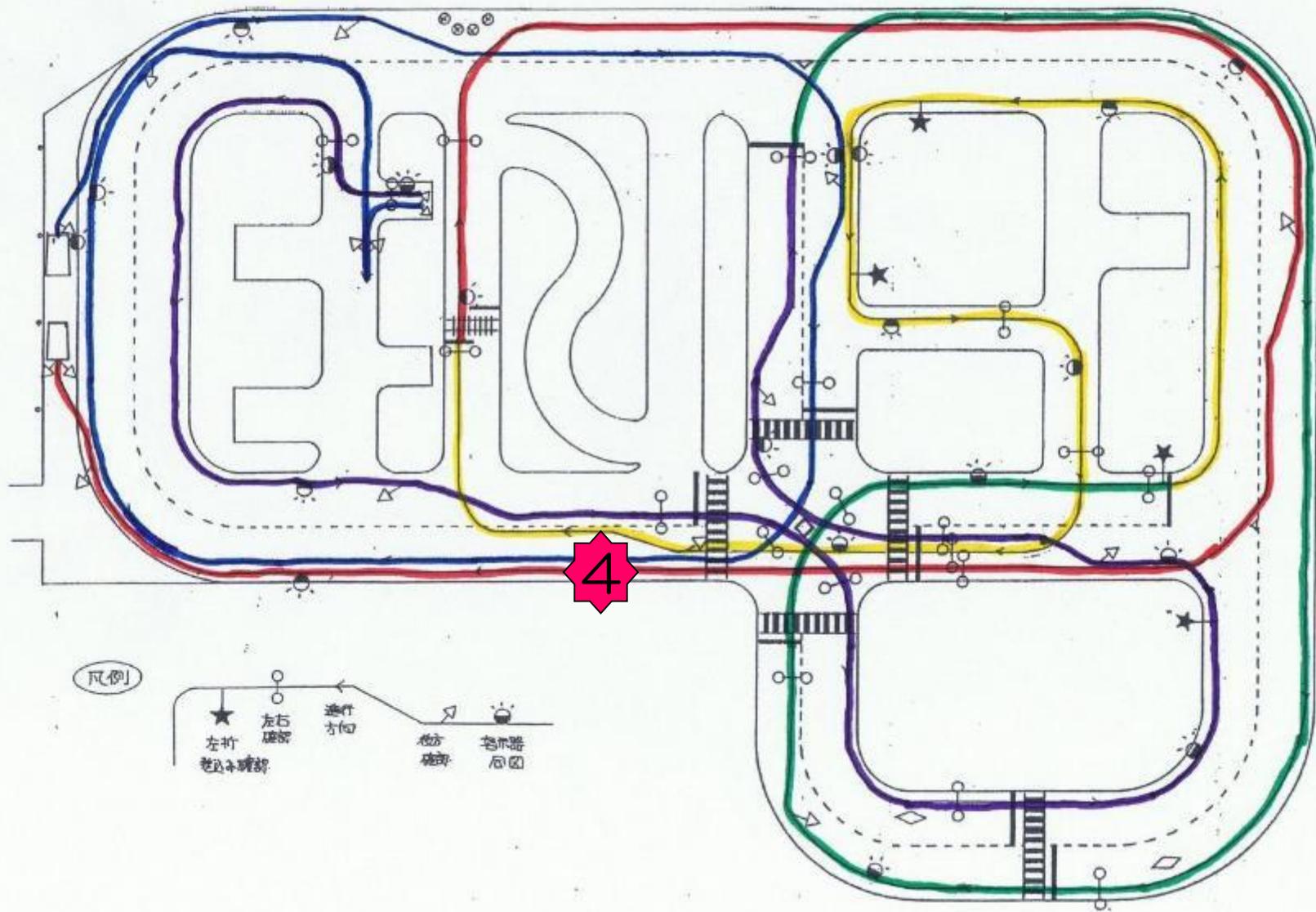


信号機のある 交差点での 優先順位

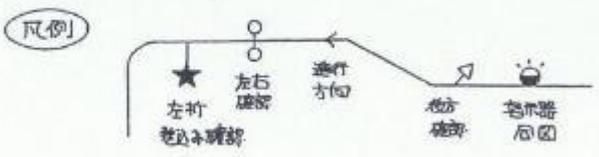


左側通行 (キープレフト)

トクター (単体) 練習コース図



4



左側通行（キープレフト）



路肩からおおむね1 mのところを
トラクターの左側後輪が通ること。

キープレフト

1 m



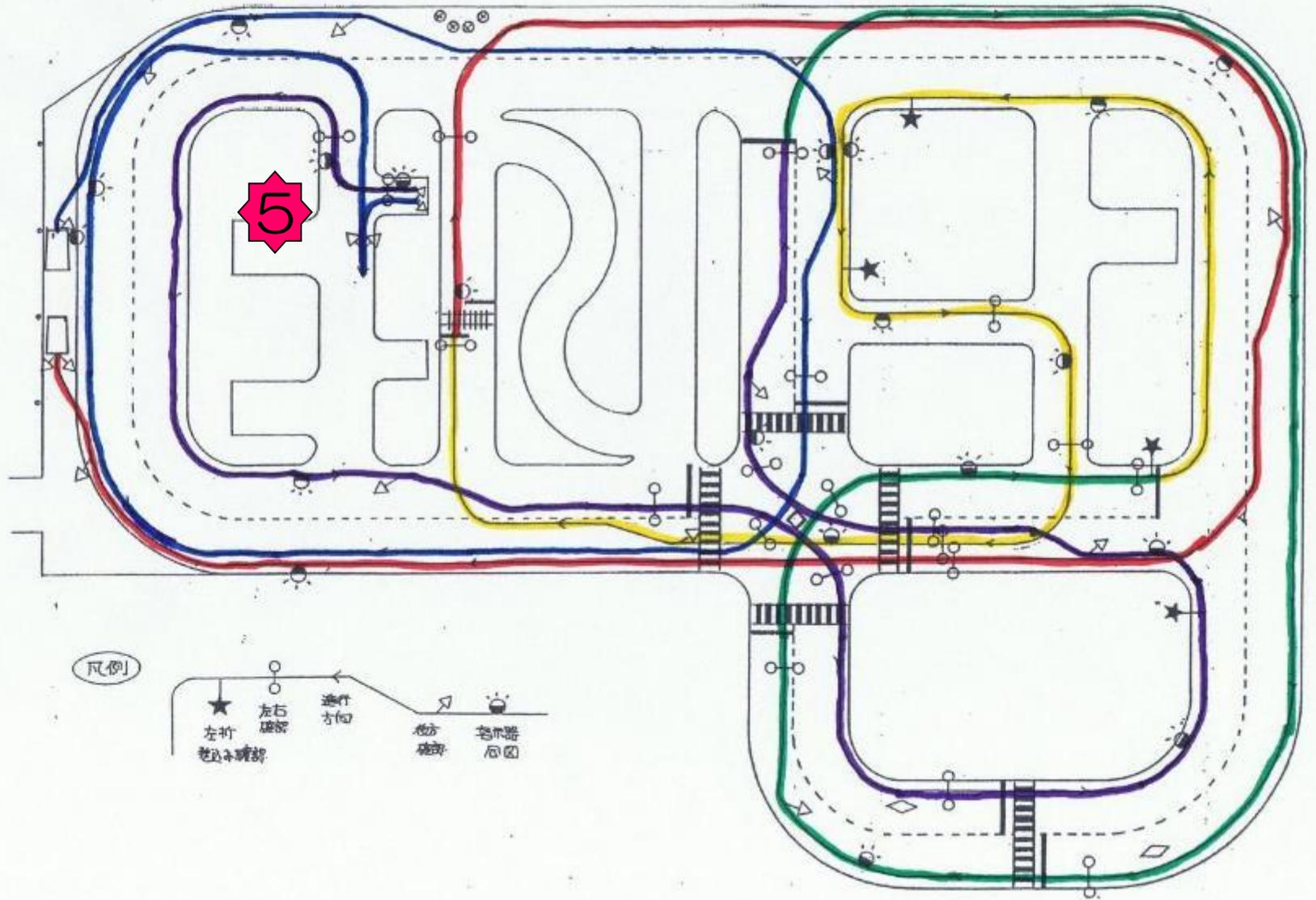
キープレフト(左カーブ)

1 m



方向転換

トラクター(単体) 練習コース図



方向転換

- ①方向転換の後退する場所を確認する。
- ②左端に寄せて停車する。
- ③シャトルレバーをR（バック）に入れる。
- ④左右後方の安全確認を行ったのち、後方および周囲の安全を確認しながらゆっくりと後退する。
- ⑤所定の位置まで後退したら、シャトルレバーをF（前進）に入れ、方向指示器を右に点灯し、左右確認後に発進する。

L 低速
 M 中速
 H 高速

トレンチャプラント ロータリ 代かき モア・プラウ 走行

PTO 変速

変速	1	2	3	R	
エンジン定格回転速度時の PTO rpm	570	573	787	833	866
正転					
逆転					

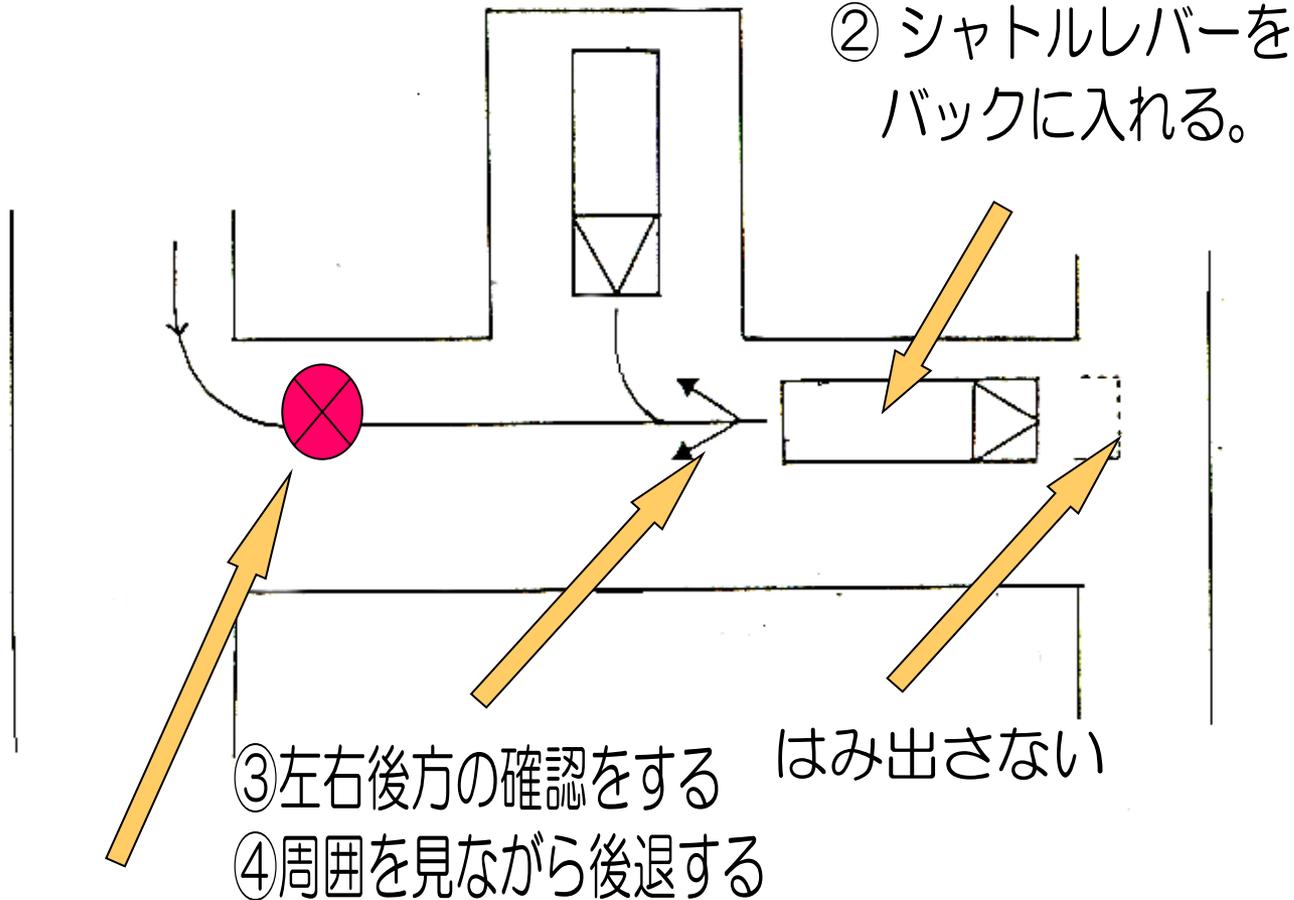
エンジン定格回転速度時の PTO rpm
 34ps用 37~46ps用

10414726000



⑤シャトルレバーを前進に入れる。

② シャトルレバーを
バックに入れる。



③左右後方の確認をする

はみ出さない

④周囲を見ながら後退する

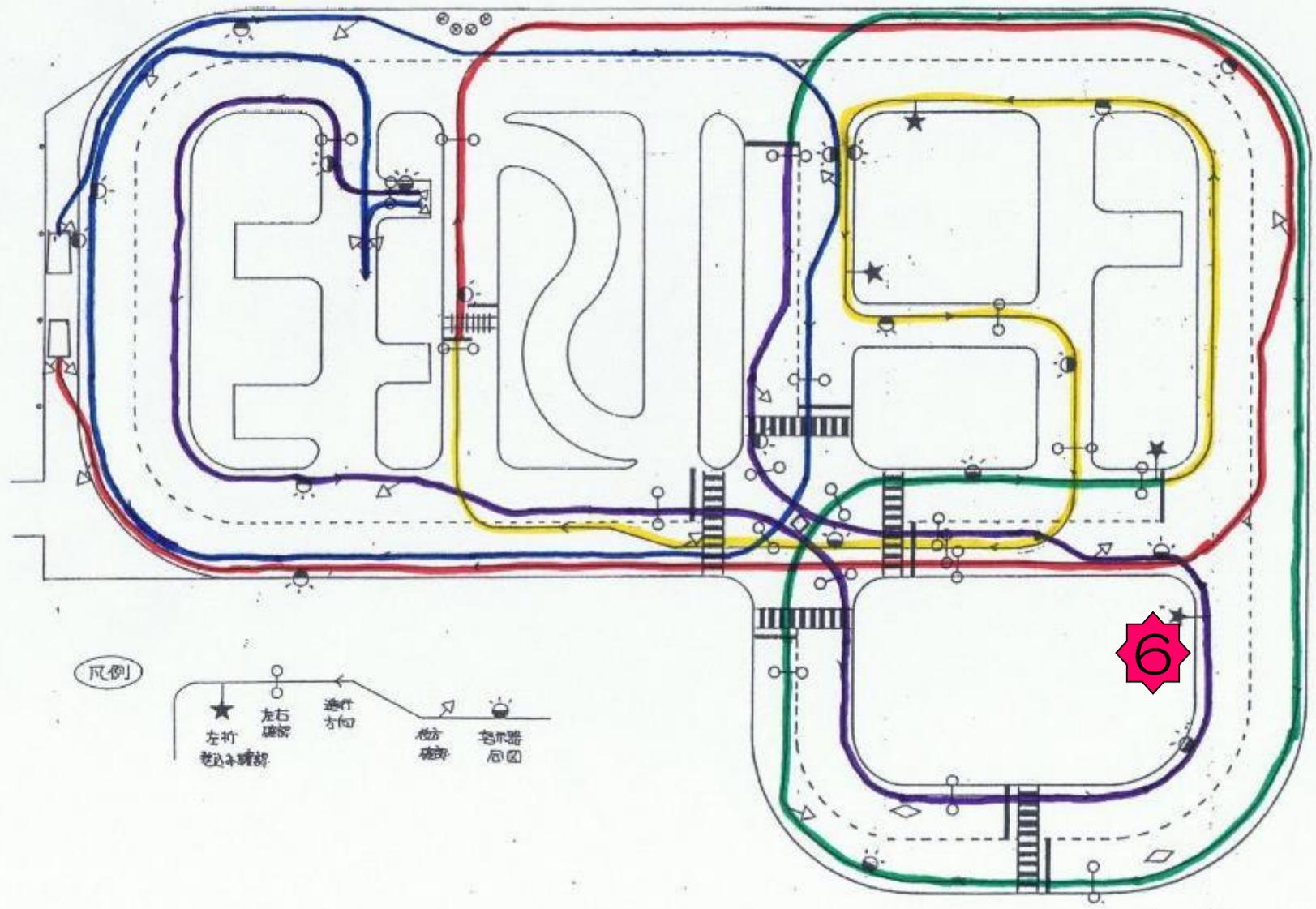
①指示器切る

方向転換の後退する場所を確認する。

方向転換

巻き込み確認

トラクター(単体) 練習コース図



6

巻き込み確認

車線が区分された広い道路から左折する場合は、巻き込み事故を防ぐため、左後方を確認してから、ハンドルを切る。

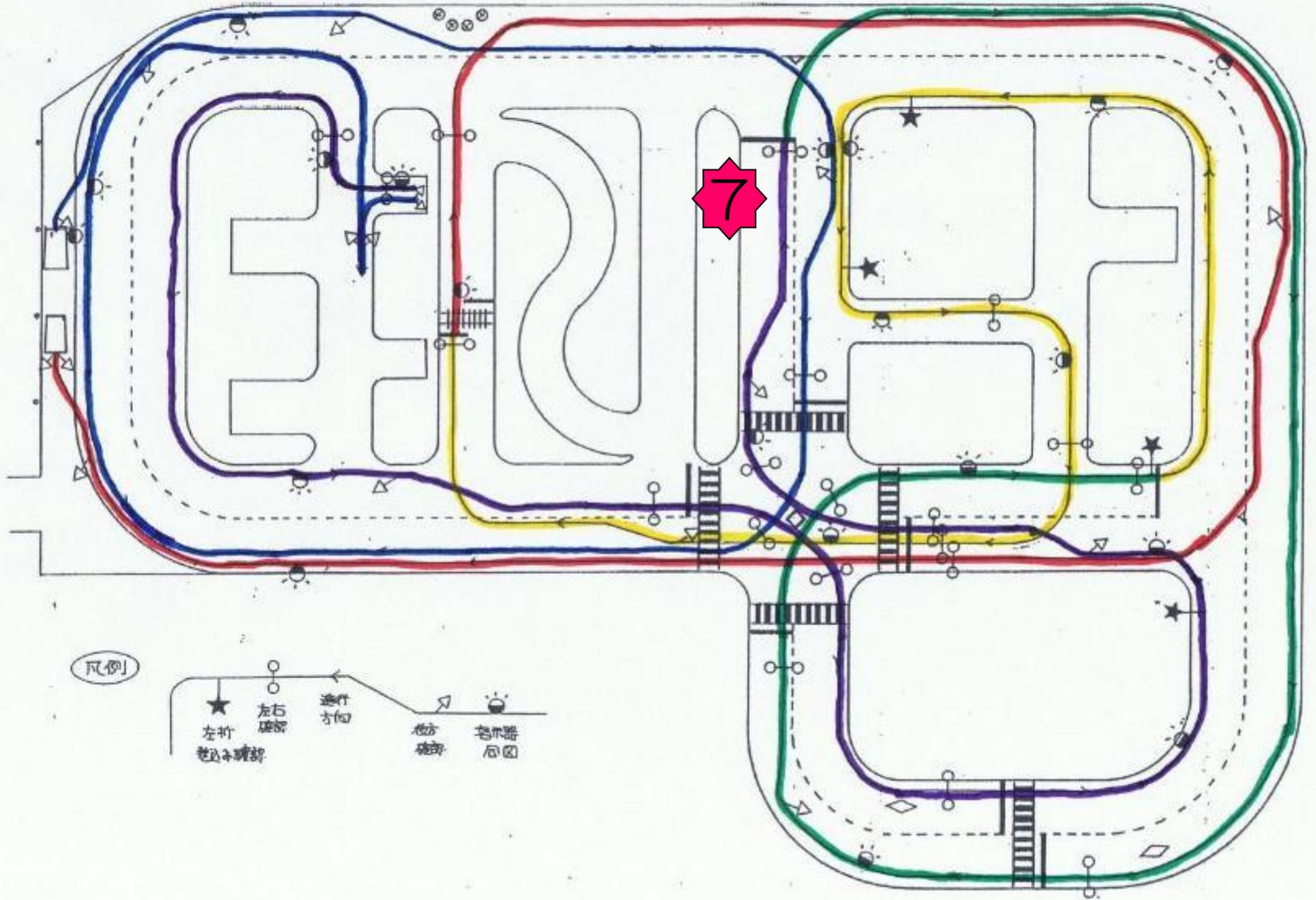
巻き込み確認



止
止
止

一旦停止

トラクター(単体) 練習コース図



一旦停止場所の通過

一旦停止が定められている場所では、停止線手前おおむね1 mに停止し、左右確認を行ったうえ発進する。

この場合は優先順位は最下位となるので、走行している車が見えたら遠くであっても必ず待つこと。

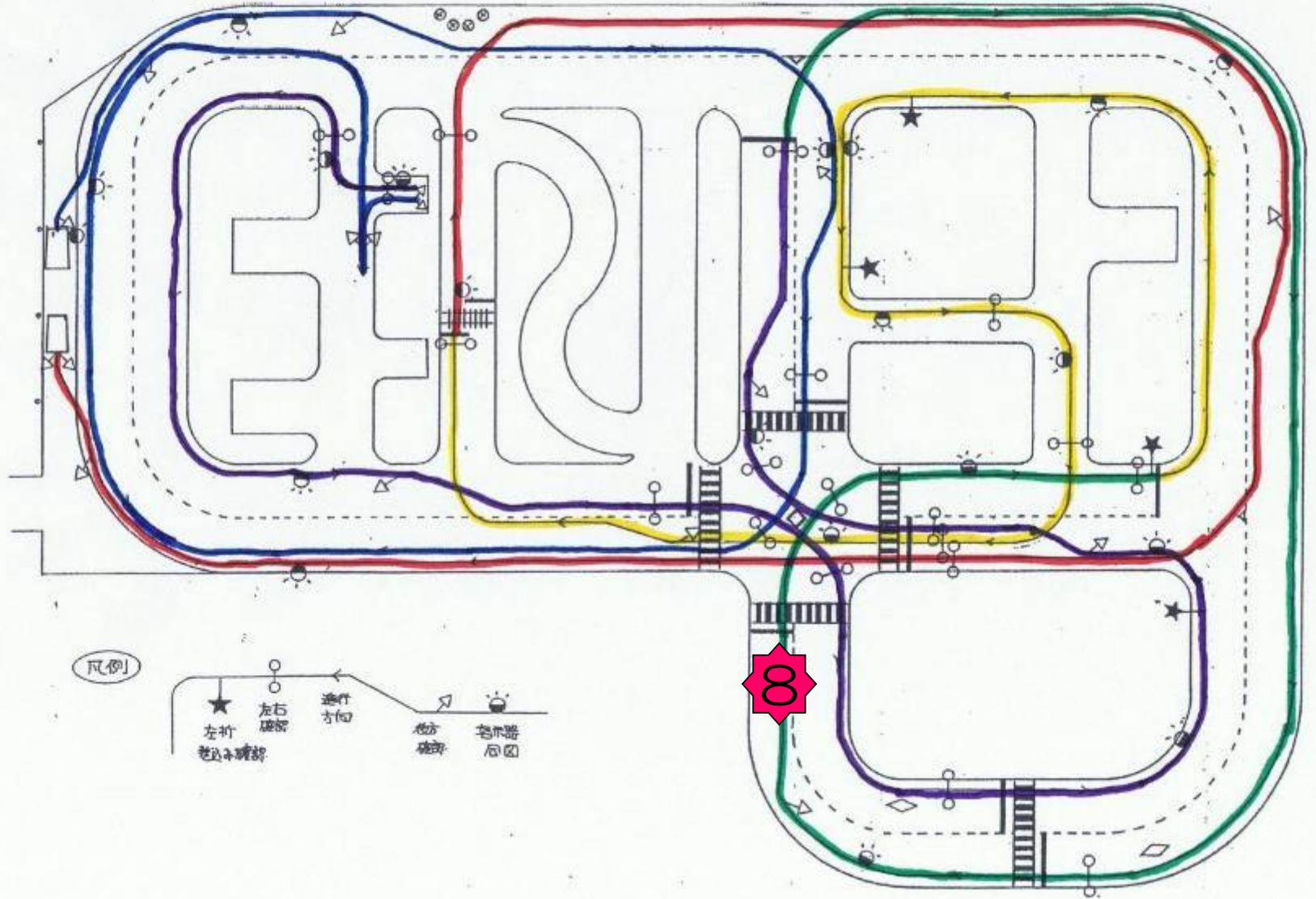
一旦停止



1m

見通しの悪い一旦停止

トラクター(単体) 練習コース図



見通しの悪い場所の 一旦停止

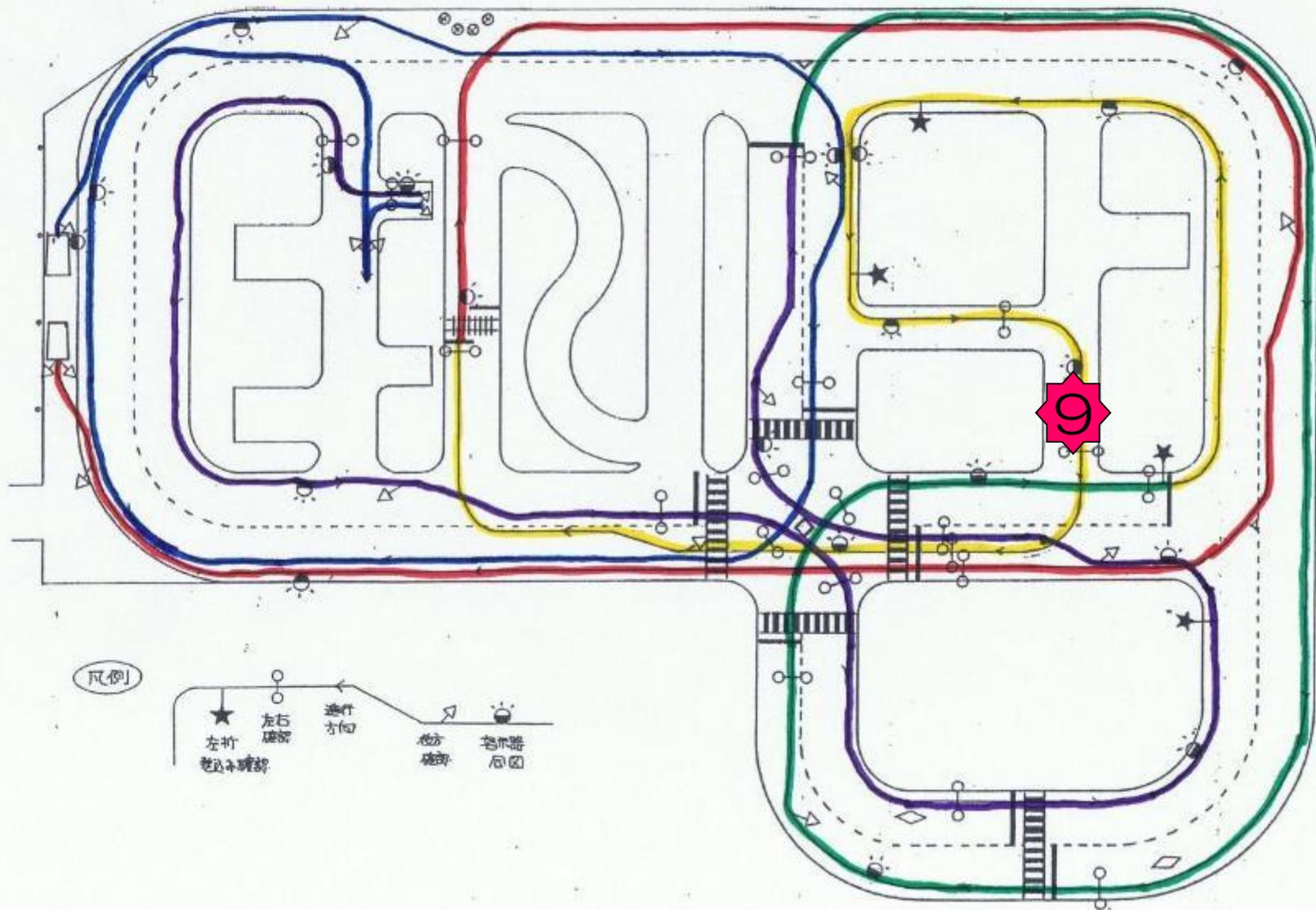
停止線手前1mで停止、左右確認する。

おおむね見えるところまで進み、左右確認しながら徐行で進行する。

もしくは、徐行進行時に他車両が見えたら一旦停止し、左右確認を行ったうえで進行する。

狭路→公道へ出る場合

トラクター(単体) 練習コース図



狭路→公道へでる場合

公道へ出る場合は、徐行もしくは一旦停止し、左右確認を行ったうえで進行する。

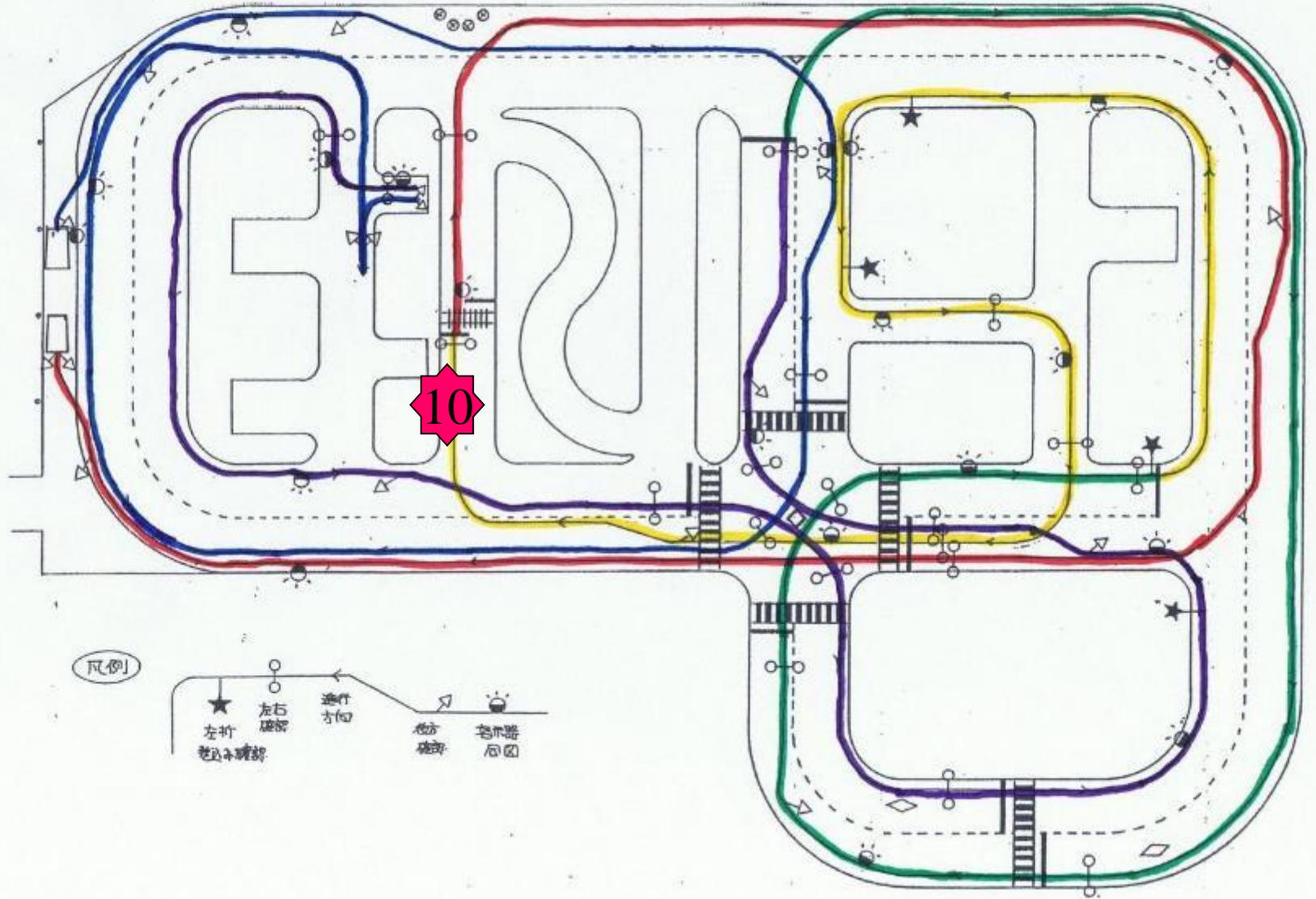
優先道路を通行している車の妨害をしないよう十分な余裕をみて安全確認を行う。

狭路から公道へ出る場合の 確認と停止位置



踏切における一旦停止

トラクター(単体) 練習コース図



踏切における一旦停止

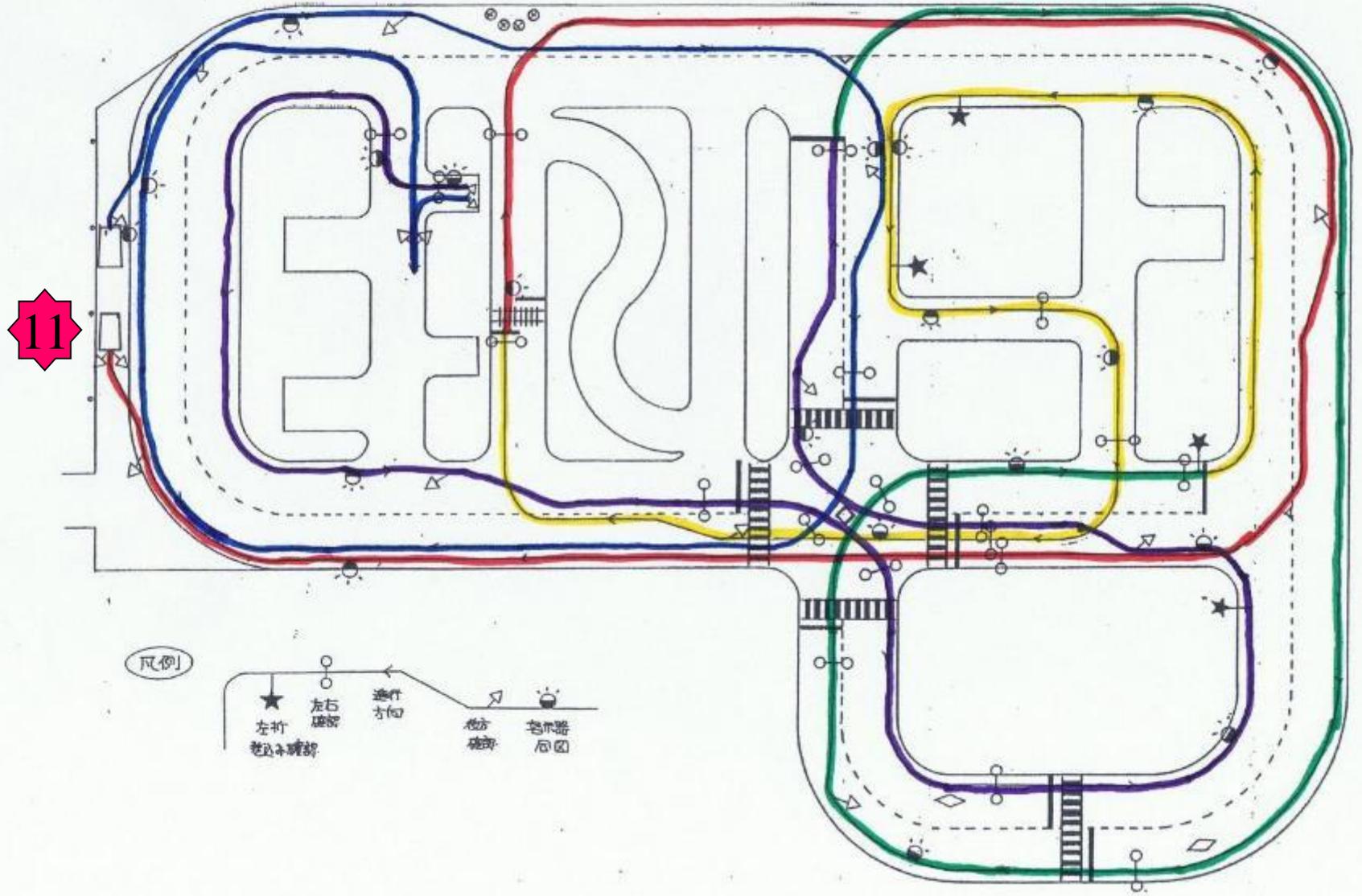
停止、発進の要領は、一旦停止場所の通過と同じ。

発進直前に警報機が鳴り出した時は、もう一度ブレーキを踏み、鳴り終わってから再度安全確認を行い発進する。

なお、発進直後に警報機が鳴りだした時は、すみやかに通過すること。

降車

トラクター(単体) 練習コース図



降車

- ① スピードを落とし、バンパーがポールの前後30cm以内、かつ左路肩30cm以内に停止する。
- ② 指示器を切る。
- ③ シャトルレバーをR（バック）に入れる。
- ④ エンジンを停止する。
- ⑤ サイドブレーキをかける。
- ⑥ シートベルトを外す。
- ⑦ 後ろ向きに下車。ステップに片足をかけ、前後を目視で確認したのち、ゆっくりと降りる。

停止ポール

バンパーがポールの
前後30cm以内



左路肩30cm以内

降車

- ①スピードを落とし、バンパーがポールの前後30cm以内、かつ左路肩30cm以内に停止する。
- ②指示器を切る。
- ③シャトルレバーをR（バック）に入れる。
- ④エンジンを停止する。
- ⑤サイドブレーキをかける。
- ⑥シートベルトを外す。
- ⑦後ろ向きに下車。ステップに片足をかけ、前後を目視で確認したのち、ゆっくりと降りる。

コーナーライト Q・ABターン切替

Q+AB

切

Q

意

公道ではコーナーライト、Qターン
ABターンは使用できません。



↑ F

コーナーライト Q・ABターン切替
Q+AB
切
Q

注意 公道ではコーナーライト、Qターン
ABターンは使用できません



↑ F

降車

- ①スピードを落とし、バンパーがポールの前後30cm以内、かつ左路肩30cm以内に停止する。
- ②指示器を切る。
- ③シャトルレバーをR（バック）に入れる。
- ④エンジンを停止する。
- ⑤サイドブレーキをかける。
- ⑥シートベルトを外す。
- ⑦後ろ向きに下車。ステップに片足をかけ、前後を目視で確認したのち、ゆっくりと降りる。

↑
↓
F
SHUTTLE
N



降車

- ①スピードを落とし、バンパーがポールの前
後30cm以内、かつ左路肩30cm以内に停止する。
- ②指示器を切る。
- ③シャトルレバーをR（バック）に入れる。
- ④エンジンを停止する。
- ⑤サイドブレーキをかける。
- ⑥シートベルトを外す。
- ⑦後ろ向きに下車。ステップに片足をかけ、前後を目視で確認したのち、ゆっくりと降りる。



降車

- ①スピードを落とし、バンパーがポールの前
後30cm以内、かつ左路肩30cm以内に停止する。
- ②指示器を切る。
- ③シャトルレバーをR（バック）に入れる。
- ④エンジンを停止する。
- ⑤サイドブレーキをかける。
- ⑥シートベルトを外す。
- ⑦後ろ向きに下車。ステップに片足をかけ、前後を目視で確認したのち、ゆっくりと降りる。



降車

- ①スピードを落とし、バンパーがポールの前後30cm以内、かつ左路肩30cm以内に停止する。
- ②指示器を切る。
- ③シャトルレバーをR（バック）に入れる。
- ④エンジンを停止する。
- ⑤サイドブレーキをかける。
- ⑥シートベルトを外す。
- ⑦後ろ向きに下車。ステップに片足をかけ、前後を目視で確認したのち、ゆっくりと降りる。

降車

- ① スピードを落とし、バンパーがポールの前後30cm以内、かつ左路肩30cm以内に停止する。
- ② 指示器を切る。
- ③ シャトルレバーをR（バック）に入れる。
- ④ エンジンを停止する。
- ⑤ サイドブレーキをかける。
- ⑥ シートベルトを外す。
- ⑦ 後ろ向きに下車。ステップに片足をかけ、前後を目視で確認したのち、ゆっくりと降りる。





おわり